

評価結果に対する普及指導計画（活動）の改善方向

普及活動外部評価委員の皆様におかれましては、外部評価および評価委員会で時間をかけて評価をしていただき、誠にありがとうございました。

評価委員の皆様からのご意見を踏まえ、本年度及び令和5年度以降の普及指導活動の体制や方法、また、外部評価の実施方法等について改善に努めてまいります。

主な評価結果と改善方向は次のとおりです。

項目	評価結果	今後の改善方向
普及指導活動 の体制	○毎月、チーム会等を開催し、進捗管理ができています ○コミュニケーション能力を高めるため新任者にトレーナーをつけるなど、教育やサポートの充実が感じられた ○普及指導員はデータ処理、デジタル化に至るまで勉強することが多い。これらを農家に伝える役割を担っており、大変だがこれからはがんばって欲しい	○課題の進捗状況に応じて、チーム会等を適宜開催し情報共有する ○トレーナーを中心に先輩普及指導員等も新任者のOJTに関わるなど、新任者に対する所属全体としての指導力向上を図る ○国や県が開催する普及指導員等研修に、普及指導員を計画的に受講させ、指導力のレベルアップを図る また、JAとの連携も強化し効果的な指導ができるよう努める
普及指導活動 の計画	○普及指導員、JA営農指導員が協力して農業を支えていると改めて感じた。様々な機関との連携が大切なので、農業以外の分野や企業とも連携し高知県農業の課題を解決して欲しい ○私が携わり始めた4年前より発表の内容、目標、課題設定など、よく分析できている。デジタル化やデータを取る時は、目的が大切。データの活用方法などを普及指導員が仮説も立てて取り組んで欲しい	○スマート農業や農福連携推進など新たな課題解決のため、農業以外の関連企業や関係機関と連携するとともに役割分担を明確にして活動をすすめる ○農業現場の課題解決や農業者のニーズに応えるために、データ分析研修等の機会を増やしデータを収集・分析をすすめ、実現可能な目標を設定し効果的な活動を行う

項目	評価結果	今後の改善方向
普及指導活動 の成果	○農家と対面で話し合い築いた信頼関係、J A営農指導員との連携ができていたからこそ成果が上がったと思う。担当が変わっても引き継がれるようにして欲しい ○地域の課題に取り組んでおり、J Aとしても心強く思う。今後もI o P、データ駆動型農業にも営農指導員とともに取り組んで頂きたい ○今後も農家が安心して営農できるよう新しい技術を広めて頂きたい。青年農業士にも目を向け取組を共有してもらいたい	○担当地域における活動内容や方向性等、J A営農指導員を巻き込んだ引き継ぎに努め、各担当が農家に寄り添い、関係機関と連携した普及活動を実践していく ○新規就農者等に対し基本的な栽培技術指導だけではなく、データを活用した営農が実践出来るようJ Aとも連携して積極的に取り組む ○新たに確立された技術の普及は、現地検討会等だけでなく、こうち農業ネット等様々な媒体や、発信力のある篤農家や青年農業士等とのつながりを活用し迅速な情報提供に努める
外部評価に対する意見	○今回は現地調査もできて、普及職員の苦勞がよくわかった。3カ所で様々な品目を見ることができ参考になったが、例えばショウガで2カ所、病害のあるほ場とないほ場を見れば違いがわかり、より理解がすすむのではないかな ○各振興センターとも、活動や発表の内容が良くなってきた	○現地調査前に外部評価委員に対し、普及と対象農家との関わりや関係機関との連携について簡潔に説明する。また、対象課題に関連する実証ほ等があれば現地調査で活用する ○外部評価委員に理解しやすい資料を提示する
その他	○資材や肥料の高騰による問題もあるが、関係機関と連携して乗りきっていたきたい	○関係機関との連携をさらに強化し、様々な課題に取り組んでいく